



東京シティ・バレエ団 創立50周年記念公演



白鳥の湖

～ 大いなる愛の讃歌 ～

2018 都民芸術フェスティバル 参加公演



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)

音楽 P.I. チャイコフスキー

指揮 大野和士

演奏 東京都交響楽団



©Rikimaru Hotta



©Ullstein bild/アフロ

©Soma

没後 50 年

美術 藤田嗣治

©Fondation Foujita /
ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo 2018

美術製作 堀尾幸男

東京シティ・バレエ団

演出 石田種生 (プティパ、イワノフ版による)

芸術監督 安達悦子

演出 (再演) 金井利久



2018年3月3日(土) 4日(日) 6日(火) 東京文化会館大ホール

17:00 開演 15:00 開演 18:30 開演 JR「上野駅」公園口より徒歩約1分

3日/6日 | S席 10,000円 A席 8,000円 B席 6,000円 C席 4,000円 D席 3,000円 学生席 2,000円

3日S・A・C席 完売

4日 | S席 8,000円 A席 7,000円 B席 5,000円 C席 4,000円 D席 3,000円 学生席 2,000円

※6歳より入場可。 ※学生席は高校生以上25歳以下の学生対象。D席相当。バレエ団のみ取り扱い。 ※出演者変更に伴うチケット代・交通費の払い戻しは致しません。

[主催・お問い合わせ] 公益財団法人東京シティ・バレエ団 03-5638-2720 (平日 10:00 ~ 18:00)

新制作！50年の時を経て、新たな翼で飛び立つ“白鳥”

日本で『白鳥の湖』全幕が初演されたのは、1946年のこと。まだ戦禍の痕が残る街で、劇場内に出現した夢のような世界は、3週間にわたって人々を熱狂させました。

その伝説の舞台で美術を手がけたのは、あの藤田嗣治（レオナルド・フジタ）でした。背景画や原画は既に散逸していますが、近年、故・佐野勝也氏による藤田の舞台美術に関する研究で、当時の美術スタッフによる模写が発見されたのです。

創立50周年を迎える当団では、その模写を元に新たな美術を製作し、幻の舞台を蘇らせます。指揮は、世界のオペラ劇場で活躍する大野和士氏（東京都交響楽団音楽監督）。ゲストダンサーには、元ベルリン国立バレエ団芸術監督、ウラジーミル・マラーホフ氏の推薦する二人を迎えます。振付・演出は、当団創立者の一人、石田種生。石田の七回忌となる2018年、古典バレエの名作『白鳥の湖』が、新たな翼で飛び立ちます。

細部まで丁寧に練り上げた演出や、終幕の壮大なドラマ。

東京シティ・バレエ団渾身の総合芸術を、どうぞお見逃しなく。

ヤーナとディヌが、私の敬愛する悦子さん率いる東京シティ・バレエ団の創立50周年記念公演に出演することを非常に喜ばしく思います。二人はベルリン国立バレエ団で、私が芸術監督を務めていた頃から研鑽を積んできた、才能溢れる芸術家です。東京シティ・バレエ団と二人の素晴らしいダンサーが創り上げる芸術性に、日本の皆様も目を見張ることでしょう。この舞台はきっと皆様にお楽しみいただけること、確信しております。

ベルリンにて
ウラジーミル・マラーホフ

指揮／大野 和士 Kazushi Ono, conductor



©Rikimaru Hotta

東京生まれ。東京藝術大学卒。ピアノ、作曲を安藤久義氏、指揮を遠藤雅古氏に師事。バイエルン州立歌劇場にてサヴァリッシュ、パタネー両氏に師事。1987年イタリアの「トスカニーニ国際指揮者コンクール」優勝。以後、世界各地でオペラ公演ならびにシンフォニーコンサートの客演で聴衆を魅了し続けている。

90-96年クロアチア、ザグレブ・フィル音楽監督。96-2002年ドイツ、バーデン州立歌劇場音楽総監督。92-99年、東京フィル常任指揮者を経て、現在同楽団桂冠指揮者。02-08年ベルギー王立歌劇場（モネ劇場）音楽監督。12-15年イタリアのアルトゥーロ・トスカニーニ・フィルハーモニー管弦楽団の首席客演指揮者、08-17年フランス国立リヨン歌劇場首席指揮者を歴任。15年から東京都交響楽団ならびにバルセロナ交響楽団音楽監督。また、18年9月より新国立劇場オペラ芸術監督に就任予定。

オペラでは、07年6月にミラノ・スカラ座デビュー。その後、メトロポリタン歌劇場、パリ・オペラ座、グラインドボーン音楽祭、エクサンプロヴァンス音楽祭への出演などが相次いでいる。

芸術選奨文部大臣新人賞、日本芸術院賞ならびに恩賜賞、朝日賞など受賞多数。紫綬褒章受章。文化功労者。

17年5月、大野和士が9年間率いたリヨン歌劇場は、インターナショナル・オペラ・アワードで「最優秀オペラハウス2017」を獲得。6月にはフランス政府より芸術文化勲章「オフィシエ」を受勲。同時にリヨン市からもリヨン市特別メダルが授与された。

演奏／東京都交響楽団 Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra



東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立（略称：都響）。現在、大野和士が音楽監督、小泉和裕が終身名誉指揮者、エリアフ・インバルが桂冠指揮者、ヤクブ・フルチャが首席客演指揮者（2018年3月任期満了）を務めている。なお、首席客演指揮者には、2018年4月よりアラン・ギルバートが就任する。定期演奏会などを中心に、小中学生への音楽鑑賞教室、多摩・鳥しょ地域での訪問演奏や福祉施設での出張演奏など、多彩な活動を展開。CDリリースは、インバルによる『マーラー交響曲集』のほか、交響組曲『ドラゴンクエスト』（全シリーズ）まで多岐にわたる。2013年には、「プラハの春」音楽祭に出演、創立50周年を迎えた2015年にはベルリン・ウィーンなど5ヶ国6都市をめぐるヨーロッパ・ツアーを行い、各地で熱烈な喝采を浴びた。《首都東京の音楽大使》として、来たる東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、文化芸術の活性化を目指している。

主演

3日
(土)
/
6日
(火)



©Enrico Nawrath

オデット/オディール
ヤーナ・サレンコ

ジークフリード王子
ディヌ・タマズラカル

ベルリン国立バレエ団
プリンシパル



©Josef Fissnaller

4日
(日)



オデット/オディール
中森 理恵

ジークフリード王子
キム・セジョン



『白鳥の湖』特設サイト
オープン！

- 芸術監督：安達悦子 ■音楽：P.I. チャイコフスキー ■演出・振付：石田種生 ■演出（再演）：金井利久 ■演出助手：中島伸欣
- 美術：藤田嗣治 ©Fondation Fougita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo 2018 ■美術製作：堀尾幸男 ■照明：足立恒 ■衣裳：小栗菜代子
- バレエマスター（ゲスト）：ウラジーミル・マラーホフ ヴィスラフ・デュディック ■バレエマスター：小林洋孝
- バレエミストレス：長谷川祐子 山口智子 加藤浩子 ■バレエミストレス（民族舞踊）：小林春恵
- 衣裳製作：工房いち ■大道具製作：東宝舞台 ■舞台監督：森岡肇 ほか
- 後援：一般社団法人日本バレエ団連盟
- 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業） 公益財団法人東京都歴史文化財団助成金
- 協力：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ■主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団

チケット取扱い

東京シティ・バレエ団 03-5638-2720（平日10:00～18:00） <http://www.tokyocityballet.org>
BASE（チケット販売サイト） <http://tcballet.official.ec>

都響ガイド 0570-056-057 <https://yyk1.ka-ruku.com/tmso-t/>

チケットぴあ <http://t.pia.jp>（Pコード：482-811）

ティアラこうとうチケットサービス 03-5624-3333（第1・3月曜日を除く9:00～21:00） <https://www.kcf.or.jp/yoyaku/ticket/>